

見附市教育センターだより



〒954-0052

見附市学校町2-7-9

電話/Fax 0258-62-2343

E-mail mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp

令和5年8月21日 NO.5

見附北部カントリー

エレベーター

「 AI の発展に思う 」

教育センター嘱託指導主事 早田 秀夫



AI の急速な発展が止まりません。特に ChatGPT に代表される生成 AI の開発が拍車をかけています。このままでは、AI が人類の知能を超える転換点（シンギュラリティ：技術的特異点）がもうすぐやってきそうです。

さて、夏休みを前にした7月4日、文部科学省が「初等中等教育段階における生成 AI の利用に関する暫定的なガイドライン」を公表しました。内容的には、積極的に取り組むのか、慎重に取り組むのか、はっきりと明示されたわけではありませんが、現時点では致し方ないことと思います。

ここで、以下にその長所と短所を一部示してみます。

- <長所>
- ・教師が生成 AI による誤りを含む回答を教材として使用し、その問題点を学習者に気付かせる。
 - ・グループの考えをまとめたり、アイデアを出す活動の途中段階で足りない視点を見つけたりして、議論を深めるために使用する。
 - ・発展的な学習として、高度なプログラミングを行う。 …など
- <短所>
- ・情報モラルを含む情報活用能力が十分育成されていない段階において、自由に使わせる。
 - ・各種コンクール作品やレポート・小論文などに、生成 AI による生成物を自己のものとして、応募・提出する。
 - ・個人情報の流出、著作権侵害、偽情報の拡散。 …など

生成 AI の負の側面ばかりを気にして、禁止の方向へ舵を切るのは簡単ですが、必ず水面下で広がっていくと思います。なぜなら、便利であり、禁止されればされるほど手を出したくなるのが人間であるからです。ならば、積極的に「適切な」使い方を教えるべきであると思います。

そのためには、教師サイドも大きな変容が必要であると思います。即ち、これまで以上に教師が情報(AI)リテラシーを身に付け、子供たちの指導に当たること。そして、生成 AI が簡単に回答できるような課題や宿題、レポート等ではなく、子供たち自身の経験を踏まえた記述や、自分の考えが深まっていくことが分かる内容となるよう、工夫が必要です。これこそ、文部科学省の目指す「主体的」で「深い学び」ではないでしょうか。どうか、先生方の英知を結集して、この問題に取り組んでいてもらいたいと思います。

最後に、シンギュラリティがやってきたその時になって、AI が「ドラえもん」や「鉄腕アトム」のような人類の友だちであればよいですが、「ターミネーター」のような人類の敵にならないよう、心から願っています。

巻頭写真に寄せて「カントリーエレベーター」

◇今夏の猛暑には参っています。連日、熱中症アラートが発令され、台風フェーン現象の影響で、38・9度Cという数年に一回あるかないかの異常な暑さが何回もありました。台風で線状降水帯が発生し、大変な被害にあった地域もありますので、軽々には申せませんが、新潟県は渇水で困っている地域もあります。そして、農作物や樹木にも被害が出始めています。まとまった雨が降って欲しいものです。

◇さて、コメが間もなく収穫期を迎えます。この気候の中、農家は水田の管理に細心の気配りをされています。巻頭写真は片桐町の「見附北部カントリーエレベーター」です。通勤で、この脇を通っておりますが、通勤時は広い水田の中にあり、建物の大きさを、あまり意識していなかったのですが、撮影のために近づくと、五階建ての見附市役所程の高さに見えて圧倒されました。

◇見附市のコメの作付け面積は、1,500ha だそうです。ここは「見附北部」と名称がついていますが、見附全域から収穫されたコメが持ち込まれ、マックス3,000tまで貯蔵が可能(適正量は80%)で、今年は8月25日から9月いっぱいまで稼働するそうです。

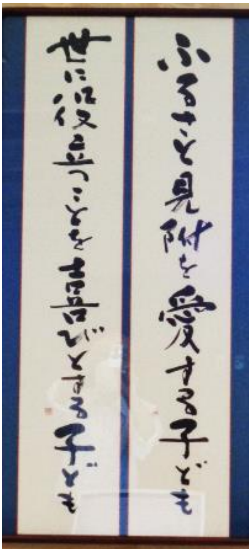
◇撮影はお盆明けの8月17日、猛暑の午前10時前、稲穂が首を垂れるあぜ道の中、遠くに弥彦山を仰いで、東京行きの新幹線の通過を待って撮った渾身一枚です。見附市には、美しい公園が色々ありますが、黄金の稲穂の中を新幹線が通り抜ける景色も、実に素晴らしいものです。



見附北部カントリーエレベーター



コラム = 「ふるさと見附を愛する子ども」の具現化を=



◇二学期が始まります。子どもたちが戻り、学校に活気を与えてくれることでしょう。その子どもたちが、二学期も「先生や友だちとの学びや生活が楽しい」が、実感できる毎日になって欲しいと願っております。

◇さて、突然ですが「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」が何かは、見附市の学校に勤務する者なら、誰もが知っていますよね。見附市の教育で「こんな子どもにしたい」という「見附市教育委員会の基本理念」です。基本理念は、額に入れられ「教育長室」に掲示されています。そして、この教育理念実現のための教育施策を相関的にまとめたものが『学校教育の重点』です。もう一度、目を通して欲しいものです。

◇すべての教育活動の中核となるものが『共創郷育』で、「地域の人材と資源を活用した教育の充実」が明記され、保護者や地域の皆さんが「学校の応援団」として学校を支えて下さり…、学校、保護者、地域の大人が総がかりで、子どもの育ちに関わってもらおうこと…」が謳われています。その実現の

ために、知徳体の具体的な取組が示され、『見附の特色を生かし、見附ととも歩む学校づくり』をすることが求められています。この取組の一つに「ふるさとへの愛着や誇りをはぐくむキャリア教育の推進」があり、「地域の自然、伝統文化、産業などを活用した体験活動の充実」があります。ですから、今町小の「凧の学習」、名木野小・田井小の「太鼓学習」、新潟小学校の「獅子舞学習」等は、郷土愛をはぐくむ伝統活動です。このような活動を通して、自分の住む地域の素晴らしさに気付き好きになり、ふるさと見附を誇りにし、愛着の持てる子どもとなれますよう、地域の皆さんの協力をいただき、地域学習の充実を図って欲しいものです。(こ)

4時から夢塾

「子どもの生活習慣について」

第5回「4時から夢塾」を7月5日(水)に、新潟大学医歯学総合病院の小川洋平医師から「子どもの心と体の健康」をテーマにした講話を頂いた。簡単に内容を紹介する。

1 生活習慣病とは 食習慣、運動習慣、休養、喫煙、

飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に關与する疾患群。

⇒ 問題のある生活を続けることで起こる病気。

小川洋平医師

2 小児肥満に伴う問題・身体的特徴、運動能力の問題、不登校・いじめ等

・糖尿病、高血圧、脂質異常症は「動脈硬化」も引き起こす。

3 思春期やせ症・心の病、過度なストレスや悩み、誤った生活習慣でも起こりえる。

4 生活リズムと健康・人の体は一日単位のリズムを持っている。

・日本人の睡眠時間は年々減少をしている。眠りを疎かにすると

肥満・糖尿病・高血圧を引き起こす。また病気にかかりやすい。

・睡眠時間と学力に相関関係あり。睡眠時間が長いほど成績が良い。

5 成長を考慮した生活習慣病予防

・小児生活習慣病健診の目的は、健康教育と自立の促進や生涯の生活の質の向上等。

・対象者と家族、学校や行政、医師会、検査機関等、関係協力機関の連携が大事。

・学校保健安全法施行規則が「成長の評価は身長曲線・体重曲線が重要である」と改正。

6 運動と健康 (運動の効果・生活習慣病の予防・改善)

・好ましい運動・有酸素運動と無酸素運動を無理なく楽しく、継続できるものを行う。

7 食習慣と生活習慣病 ・食事のあり方

・食べ過ぎは、肥満、糖尿病、脂質異常症、高血圧、脂肪肝、痛風の要因になる。

・欠食をしない。食べ過ぎない。自分のちょうどよい体重を知り、増え過ぎないこと。

・油っこいものの食べ過ぎは、肥満、脂質異常症、大腸がん、乳がんを引き起こす。

・塩分の取り過ぎは、高血圧、胃がん、脳卒中のもと。和食を選択し薄味に慣れること。

・野菜不足は、肥満、動脈硬化、大腸がん、便秘になる。野菜を積極的に食べること。

・朝ごはんの効果・飢餓状態の改善。咀嚼によるリズムカルな運動による効果がある。



<参加者の声>

- ・小児の肥満が、成人期の様々な疾病に影響することが、改めてわかった。具体的なデータをもとに、学校現場の指導の参考になる情報が沢山あり、ありがたかった。
- ・肥満傾向の子の将来を思うと、家庭ともっと連絡を取り合っていかなくていけないと思った。
- ・幼児期においても、生活リズムを整えていくことの重要性を感じることができた。
- ・食事、運動、睡眠といった生活習慣が、いかに重要であるかを改めて実感することができた。
- ・生活習慣病は、幼少期の生活習慣と肥満の予防がとても大切だと、あらためてわかった。

4時から夢塾「担任が気になる子どもたちへの関わり方」

第6回「4時から夢塾」を7月18日(火)に、今町小学校の近藤和行先生から表題のテーマで指導を頂いた。簡単に内容を紹介する。

1 気になる子どもと先生 「ニューロダイバーシティ」の考えを持つ

・ADHD, LD等, 発達障害を神経や脳の違いによる個性とする概念で、日本語では「脳の多様性」や「神経多様性」等と訳される。



近藤和行先生

2 関わる時に大切なこと 「信頼を得ること」⇒気になる子どもたちが受け入れてくれる。

- ① 興味をもつこと ・自分との共通点を探す・新しい一面を探す・意外な一面を探す。
- ② 欲求を満たすこと ・その子のしたい・欲しい・気持ちいいを捉えコントロールする。
- ③ 世界観に合わせること 褒めるか?認めるか?大事なものは認めること。

3 気になる子どもたちに『有効な12の関わり方』

- ① スキンシップ=刺激
- ② 一緒に遊ぶ(情報集め)
- ③ 未知の言葉を調べて世間話
- ④ 愛ある言葉
- ⑤ 言葉の裏を読む 「面倒くさい→できない」「お前死ね→見えない所に行つて」
- ⑥ 叱らず教えて, できたら褒める 「じじい→何処で学んだの?それは間違いだよ」
- ⑦ 頼る言葉と行動 「こうしてもらえるとありがたいんだけどなあ」
- ⑧ 代替行動の相談(環境と場所) 「新聞ならいいよ グラウンドでやるならいいよ」
- ⑨ 周りから関係作って, ブランド化
- ⑩ インリアル・アプローチのポイント・ありのままに受け止める。反応的に関わる。狙いを持って関わる。⇒・ミラーリング・モニタリング・モデリング・セルフリング等。
- ⑪ スケジュール管理(自分の学年以外の予定表も知る。→「お兄さんたち, 修学旅行だね」)
- ⑫ 整理整頓 まず身の周りの整理整頓をすることから行う。



4 頼る事も大事な仕事(役割分担を) スクールカウンセラーや「わたぼうし」に相談を。

5 保護者に尊敬の念を示す ・保護者は, 家族の歴史をわかってほしい。



<参加者の声>

- ・気になる子どもに対しては, まずどんどん関わりをもって仲良くなろうと思った。
- ・保護者とのやり取りで, 具体的なセリフをいくつも教えてもらい大変参考になった。
- ・その子どもに寄り添うこと=興味をもつことが, まずは大切だということを改めて感じた。
- ・「こういう時はこうすればいい!」をはっきり示して頂いて, すぐに活用ができる。
- ・普段から何となく気を付けていた関わり方を, ロジカルに詳しく教えて頂いた。
- ・褒めることが大切と思ってきたが, アイメッセージで伝えることの重要性を知り実践したい。

8月

科学教育部



《今月の1枚》「アフリカマイマイ」
台湾 十分瀑布にて

【夏休み以降の科学教育部の活動】

児童生徒が研究の成果や夏休みの科学のものづくりを発表する場として、「科学研究発表会」と「夏休み作品展」を開催します。多くの児童生徒が自信をもって発表ができる場となることを願っています。各校の理科主任の先生を中心として申し込みをお願いします。

<p>「見附市児童生徒科学研究発表会」 会 場：見附市中央公民館</p>	<p>9月28日(木) 14:15～16:20</p>	<p>児童生徒が、身近な自然や日常の事物・現象について研究したことを発表する場です。特に優れた作品を新潟県科学研究発表会(いきいきわくわく科学賞2023)に推薦します。 ※9月7日16時申込締切</p>
<p>「見附市児童生徒夏休み作品展」 会 場：ネーブルみつけ</p>	<p>9月30日(土)～ 10月1日(日) 9:30～16:30</p>	<p>児童生徒が、夏休み中に作り上げた科学工作や観察記録、標本などを展示し、広く紹介する場となります。多くの応募をお待ちしています。 ※9月7日16時 申込締切</p>

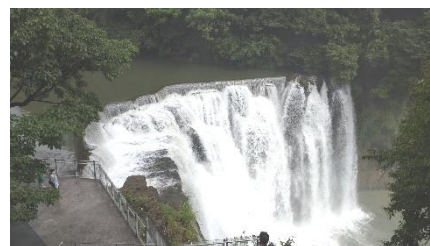
<p>第3回理科主任会</p>	<p>9月14日(木) 15:40～16:40</p>	<p>「作品展」「科学研究発表会」の打ち合わせをします。 ※科学研究発表会要項 200部搬入締切 但し、低学年の部の要項は22日搬入締切</p>
-----------------	---------------------------------	--

<p>生活「動くおもちゃづくり」</p>	<p>8月31日(木) 15:40～16:40</p>
<p>小3「音を伝えよう」</p>	<p>9月7日(木) 15:40～16:40</p>
<p>天体観察会</p>	<p>9月21日(木) 19:00～20:30</p>

科学の公園

十分瀑布について

先日、台湾にある十分瀑布（台湾最大の滝）へ行って来ました。半円上の美しい姿から「台湾のナイアガラ」の別称を持ち、太陽の光がさすと滝つぼに虹がかかることから「彩虹淵（虹の淵）」とも呼ばれる十分地区を代表する景勝地です。滝つぼ周辺に設置されている展望台をめぐれば、美しい滝を様々な角度から鑑賞できます。



十分瀑布

アフリカマイマイについて

駐車場から十分瀑布に向かう途中で、ゆっくり移動している大きなカタツムリがありました。近づいてみると、大きなカタツムリでした。調べてみるとアフリカマイマイでした。どれくらい大きいかというと、右の写真に写っているレンガは日本のレンガと同じ大きさです。私が出会ったアフリカマイマイは体長がおよそ10cmでした。その大きさに驚きました。



アフリカマイマイ

マイマイとカタツムリの違いについて

一般的に呼ばれている『カタツムリ』についてです。『カタツムリ』という言葉は日本語であり、特定の生物の種を指すものではありません。ものすごく曖昧な名前でも陸貝でも殻のあるものを『カタツムリ』と呼びます。一般的にオナジマイマイ科とニッポンマイマイ科の種類の仲間が『カタツムリ』と呼ばれています。『マイマイ』の語源は渦巻状の殻『巻き巻き』から来ているそうです…。その他にも『舞舞(まいまい)』に由来するとも言われています。『マイマイ』が指す生き物も主に『〇〇マイマイ』とつく仲間のことなので結局のところ『マイマイ』も『カタツムリ』も同じことを指すと言えるそうです。

アフリカマイマイの危険性について

腹足綱柄眼目アフリカマイマイ科に分類されます。世界最大の陸産巻貝の一種です。アフリカマイマイを中間宿主とする寄生虫・広東住血線虫は、ヒトに寄生した場合、好酸球性髄膜脳炎を引き起こし、場合によっては死に至ります。身体に触れたり、這った跡に触れたりしても、寄生虫に寄生される危険があります。日本では植物防疫法により有害動物指定を受けているうえ、分布地からの生体の持ち込みは禁止されており、世界各国でも本種の生体の持ち込みは禁止されています。一方、外来生物法においても生態系被害防止外来種に指定されており、世界の侵略的外来種ワースト 100 (IUCN, 2000) 選定種にもなっています。

参考 <https://go-taiwan.net/ikutabi/>
<https://ja.wikipedia.org/wiki/>
<https://kurashi-ni.jp/10017754>